

講義名 素粒子現象論 I

開講学期 前学期

単位数 2

担当教員 岡田安弘 教授

講義のねらい

素粒子標準模型における未解決の問題を解くために、様々な標準模型を超える理論が提案されている。それらの問題を総括し、将来の素粒子実験や宇宙論との関連を理解する。

講義計画

素粒子標準模型を超える物理の模型の構築、現象論に関する代表的な総合報告を、輪講形式で講読する。

成績評価

論文講読で発表するとともに、質疑を積極的に行うこと。

テキスト等

Theories with gauge mediated supersymmetry breaking.

G.F. Giudice, R. Rattazzi, Phys.Rept.322:419-499,1999.

履修の条件

場の理論概論I,II、素粒子理論概論I,IIの履修かそれと同等以上の知識。

その他